

高齢者も安全・安心に自然に健康になれる市の魅力発信ツール「ウォーキングマップ等アプリ」

ウォーキングマップ等アプリを通して、高齢者のヘルスリテラシーの向上・デジタルデバイド解消・健康寿命の延伸を図る

背景・目的

東久留米市では、ウォーキングマップを作成しており、高齢者の利用が多く本市の65歳健康寿命の延伸につながっている。また、「スポーツ健康都市宣言」を行っており、運動を習慣化できる環境づくりとともに、市の重点目標「ひとにやさしいデジタル化」を推進していくため、自然に健康になれるウォーキングマップ等アプリを構築していく。

事業内容

◆自然に健康になれるウォーキングマップの開発

- ・マップには、ウォーキングコース・公園・観光名所・医療機関等を掲載
 - ・地場産野菜直売所の掲載と情報発信
 - ・市内栄養士考案の野菜レシピの公開 } → 野菜摂取機会の促進
 - ・ウォーキングや健康に関する情報の配信 等
- 市で作成しているマップ情報を統合した魅力あるアプリを目指す

◆危機管理情報のデジタル化と安全・安心な環境づくり

- ・熱中症予防：クーリングシェルター等の情報の掲載
- ・防災マップ及びハザードマップの情報掲載

◆周知・活用の促進

- ・高齢者を中心としたスマホ教室の開催 <月2回>
- ・ポイント制度活用したインセンティブの付与 <年2回>
 (ウォーキングやイベント参加等でポイント獲得。
 抽選で市の特産品等のプレゼント。)
- ・二次元コードを活用し、市のイベント時や転入者へ周知
- ・市外の方へ、観光マップとしての周知

